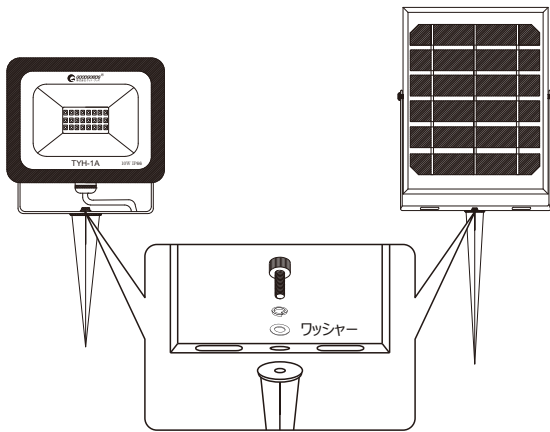


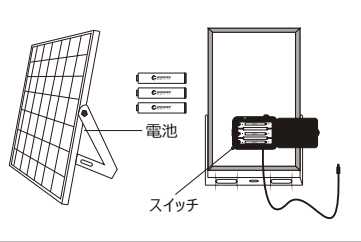
■ ネジ組立図



■ セット内容

■ 電池の入れ方

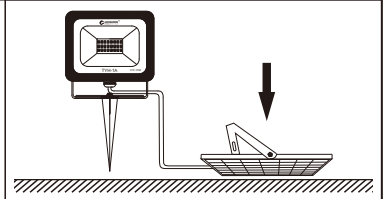
- ①電源スイッチをOFFに入れているか確認。
- ②電池ボックスのカバーを外す。
- ③電池の極性(+、-)を間違えないように入れる。
- ④電池カバーを固定する。
※新旧・異種電池を混用しないでください。



■ 点灯点検

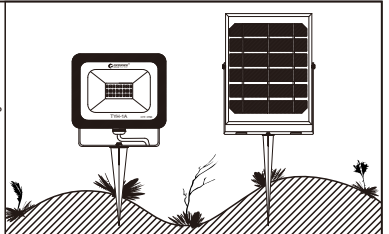
ご使用前に、必ず下記の事項をご確認の上、安全にご使用ください。
※光感知センサーはソーラーパネルに内蔵されます。

- ①ライトをソーラーパネルに接続します。
- ②パネルを地面に伏せたり、布で覆うなどして光を感知しないようにしてください。
- ③スイッチをONにして、点灯できるかご確認ください。



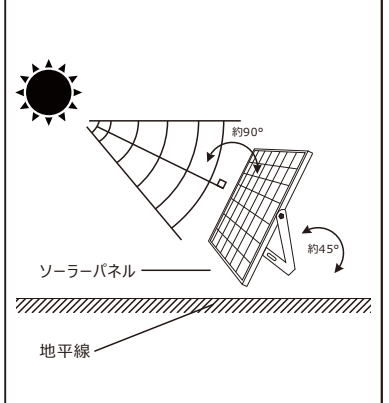
■ 使用方法

- ①地中杭を地面に設置します。
- ②付属のネジでライトと地中杭を接続します。
ソーラーパネルと地中杭を接続します。
※ライトとソーラーパネルの上から、強い力を加えないでください。
ライト・ソーラーパネルが破損する恐れがあります。



■ 設置場所

- ・直射日光の当たる南向き
- ・地平線の上方方向約20~45°
- ・日照時間の長い場所
- ・木やビルなど、太陽光を妨げるものがない場所
- ・太陽光に対して正面になるようソーラーパネルの角度を調節
- ・雨などによる浸水や積雪や霜のない場所
- ・湿気の少ない場所
- ・ソーラーパネルに光感知センサーと電池ボックスが搭載されています。製品内部に水が入らないように注意してください。



■ 故障かな？！

症状	原因	対策
ライトが点灯しない	スイッチが「OFF」になっていませんか	・電源スイッチを「ON」の状態にしてください。
	電池は正しく入っていますか	電池の向きが正しく入っているか確認してください。
	ケーブルが接続不良か	ケーブルを外して接続し直してください。
	バッテリー(充電電池の電力不足)	・ソーラーパネルに十分に日光を当てて充電してください。 ・ソーラーパネルの汚れを確認してください。
	十分な充電ができていますか	・ソーラーパネルに十分に日光を当てて充電してください。 季節や時間により調節が必要です。 ・完全放電状態の可能性があり。 通常より長く充電してください。
	ケーブルの劣化や破損がありませんか	・劣化や破損が見られる場合は、使用を中止して、ケーブルの破損状況を当社へご連絡ください。
周囲の温度 -7℃以下でしょうか	設置場所付近は明るくありませんか	近くに外灯や車のライトなど、明るい照明がない場所に設置場所を変更してください。
	周囲の温度 -7℃以下でしょうか	・本製品の正常動作温度は約-7℃~60℃です。低温下や高温下ではバッテリーを保護するためにライトの動作が変化することがあります。-7℃以下の極端な低温下でライトを使うと、一時的にバッテリーの消耗が早くなったりライトの電源が切れたりすることがあります。より温度の高い場所でライトを戻すと、バッテリーの駆動時間も通常の状態に戻ります。
昼でも点灯する	センサーが光を感知していない	・パネルを太陽光に当たる場所に設置してください。
点滅する	バッテリーの電力不足	・パネルに十分な日光を当てて、長時間充電してください。(電源はOFFにしてください。)
	使用環境に影響される	・近くに光源(電池や外灯など)がある場合は点灯できません。 ・大理石や鏡面パネルなど光を反射しやすい床や壁などがある環境では、本体自身の光を感知して消灯・点灯を繰り返し「点滅」状態となります。
点灯時間が短い	バッテリーの電力不足	・点灯時間や充電効率には個体差があります。その点をご了承の上、十分に充電してください。
	バッテリーの寿命	・バッテリー寿命は、平均約 1000 回の充電を想定していますが、完全放電(電量の使い切り)となった場合、バッテリーの劣化は急激に進行し、使用できない場合があります。 ※電池は使用していない状態でも放電しています。 ・使用回数や、時間経過により電池の容量は少しずつ低下します。そのため、満充電状態での点灯時間の大幅な低下は電池寿命とお考え下さい。

安全上のご注意 必ずお守りください

- ライトについて
 - ・商品には多少の個体差があります。充電時間や点灯・消灯時間には、商品毎に差が出る場合もございますので、予めご了承ください。
 - ・ソーラーライトの点灯時間は、お使いいただく地域、設置場所、季節や天候の日照条件などに左右されます。日照時間の少ない地域や場所、冬季、日中が曇りや雨、雪でソーラーパネルへの太陽光の照射時間が少ない場合、ライトの点灯に必要な電力が充電できず、点灯時間が短くなる、または点灯しないことがあります。
 - ・LEDライトの光を、直視しないでください。目を痛めたり、目に悪影響をおよぼす恐れがあります。
 - ・本体の分解・修理・改造は、しないでください。
 - ・異常作動、発熱、発火、感電など、事故の原因となります。
 - ・本体が異常に熱い、異音・異臭がする、その他異常を感じた場合は、速やかに使用を中止してください。
 - ・本製品は、大切に取り扱ってください。
 - ・落下、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検して下さい。
 - ・点灯中に、布やカバーなどで覆わないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
 - ・本製品は、完全防水仕様ではありません。水中や豪雨の中では、使用しないで下さい。
 - ・汚れは水または適量に薄めた台所用洗剤(中性)を布に含ませて拭き取ってください。
- ソーラーパネルについて
 - ・必ず、直射日光の当たる場所に設置してください。設置場所は、南向きが最適です。
 - ・朝から夕方にかけて太陽光が当たる場所に設置してください。時間帯により太陽光が当たらない設置場所では充電不足となり、点灯時間が短くなる場合や点灯しない場合があります。
 - ・夜間、周囲が明るくなる場所には設置しないでください。点灯しない場合があります。
 - ・設置は、雨などによる浸水や積雪のない場所、湿気の少ない場所、落下などの危険がない場所を選び、使用してください。
 - ・水没する可能性のある場所では使用しないでください。
 - ・傾斜や段差のある不安定な場所や強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。
 - ・風の強い場所、高い場所に設置しないでください。強風時に倒れたり、落下すると危険です。
 - ・乾電池や他の種類の充電電池を使用しないでください。
 - ・定期的な水で湿らせた柔らかい布で、ホコリや汚れを拭き取ってください。(洗剤類は使用しないでください。)
 - ・ソーラーパネルが汚れていると太陽光の透過率が低下し、十分な充電ができなくなります。
 - ・水の中につけて洗うことは絶対にしてしないでください。
 - ・特に、冬季は日照時間が少ないため、雪やホコリがソーラーパネルに着いたままにならないよう、こまめな手入れをおすすめします。
- バッテリーについて
 - ・本製品には、リチウムイオンバッテリーが搭載されています。
 - ・リチウムイオンバッテリーの使用壽命は、使用方法や環境が大きく影響します。
 - ・頻繁な過放電を繰り返さないようご注意ください。
 - ・バッテリーは使用しない状態でも少しずつ放電していきます。ご使用前、ご使用後は、必ず充電してください。
 - ※放電状態で放置していると過放電になり、バッテリーが劣化して充電ができなくなります。長期不使用の場合、一ヶ月に一回、バッテリーの状態を確認し、半分ほど充電した状態を保ちながら保管してください。
 - ・バッテリーは特性上、充電された状態でも、低温状況では使用時間が短くなります。
 - ・バッテリーを充電する時は、事前に放電したり使い切る必要はありません。
 - ・充電中や使用中は、バッテリーが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。
 - ・低温または高温の場所で充電すると充電できなかつたり、満充電ができなかつたりすることがあります。
 - ・付属のソーラーパネルと指定の充電アダプター以外では、充電しないでください。
 - ・充電不良や、バッテリーの発熱、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
 - ・一ヶ月以上は、長期保管となります。定期的に、点灯確認してください。
 - ・長期保管の際は、バッテリーを半分ほど充電した状態で保管してください。
 - ・リチウムイオンバッテリーは、高温多湿の場所を避けて保管してください。バッテリーの劣化に繋がります。